令和2年度　苫小牧市立清水小学校学校改善プラン　【道徳教育・体力向上】　4月

学校の状況																	
	校　長	堀田　稔	教　頭	後藤　敏彦	教務主任	下江後洋介	研究部長	安田美加子	教職員数	29	児童数	222	学級数　（通常）	9	（知的）	1	（情緒）　2
	住　所	苫小牧市清水町２－１０－１６			電話番号	0144-33-7285	FAX	0144-33-7286	学校メールアドレス		simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp						

1①　道徳教育の現状	学校評価アンケート（児童・保護者）の道徳関連項目の平均評価（4段階）～中間評価で児童3．7、保護者3．5、年度末評価では児童3．6、保護者3．6であった。	**1②　道徳教育の検証結果から**	学校評価アンケート（保護者）では総合で3．2と、児童の挨拶について賛否が分かれている。	**1③　道徳教育の到達目標**	学校評価アンケート（児童・保護者）の道徳関連項目の平均評価で3．6（4段階）を目指すものとする。
2①　体力向上の現状	全国体力・運動能力等調査において、8種目中3種目が全国平均値を超え、残る種目もほぼ全国平均値と同等であった。新体力テストでは特に第4学年が全国平均に遠い傾向がある。	**2②　体力向上の検証結果から**	新体力テストでは、学年ごとに課題となる種目が異なるが、総じて走力と投てき力に課題がある。	**2③　体力向上の到達目標**	第2期の新体力テストまでに全学年全種目で全国平均を超えるものとする。

3　道徳教育・体力向上の到達目標達成に向けた取組と検証

取組項目 ＼ 内容・指標		主な取組内容	具体的な取組と評価指標	1学期				2学期					3学期			中間評価・年度末評価	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	評価	今後の取組の重点
思いやり　あふれる子（こころ）徳	互いに認め合い、違いを尊重し合いながら自己肯定感を高める子ども	人間的なふれあいによる教師と子どもたちの信頼関係の構築	子ども支援委員会、コーディネーター会議、日常の情報・実態交流により児童理解を進め信頼関係を構築する。評価は児童・保護者アンケートで90%とする。	年間指導計画の提示	子ども支援委員会	いじめアンケート	児童相談週間		中間評価		いじめアンケート	児童相談週間		年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
		一人一人が考え、伝え合い、認め合う道徳授業の展開	公開研究会において「清水小スタイル」を構築した3年間の道徳科研究の成果を市内外に広く発信する。評価は公開研究会アンケートで85%とする。	年間指導計画の提示	指範授業実施			ブロック授業研	中間評価	ブロック授業研	公開研究会			年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
		あいさつ・いじめゼロ・思いやり・縦割り活動を軸に異学年交流と体験活動の充実	日常の挨拶指導、いじめ根絶の取組、縦割り活動、体験活動を充実させ、礼節と思いやりの心情を醸成する。評価は児童・保護者アンケートで85%とする。	年間指導計画の提示					中間評価					年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
たくましさ　みなぎる子（からだ）体	体を動かす楽しさを実感し、体力・運動能力を向上させるとともに健康安全の必要性を自覚する子ども	体力・運動能力を向上させるための日常的な取り組みの実施	なわとび検定や児童会主催の体力づくりを中心に進んで運動に取り組む児童を育成する。評価は新体力テストで全国平均に届くものとする。	年間指導計画の提示		体力テスト1期	なわとび検定	マラソン週間	中間評価	体力テスト2期		なわとび検定		年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
		健康安全や食育の観点における児童の健全な心身の成長の推進	家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動の定着や、食育や健康指導により健康安全に取り組む児童を育成する。評価は児童アンケートで85%とする。	年間指導計画の提示		歯みがき教室			中間評価	食の指導	食の指導	むし歯予防教室		年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
		学校内外の安全な教育環境の整備と充実	教職員やPTAの協力により、校舎内外の安全点検の実施と環境整備の充実を図る。評価は保護者アンケートで85%とする。	年間指導計画の提示		通学路点検	安全点検	街頭指導	中間評価			街頭指導		年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
信頼に応える学校づくり	地域で共有する「目指す15歳の子ども像」の実現を目指す子ども	保護者・家庭・近隣幼保高と連携する「開成中校区学校運営協議会」活動の推進と充実	コミュニティ・スクールから発展させた「開成中校区学校運営協議会」の活動を充実させ地域で育てたい子ども像を共有する。評価はCSアンケートで85%とする。	家庭学習の手引き提示	第1回会議			第2回会議	中間評価		第3回会議		第4回会議	年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													
		苫小牧市「A9」を基軸に開成中学校と密接に連携する「小中連携」事業の推進と充実	「教科指導・生徒指導・道徳指導・特別支援教育」の項目において開成中学校と連携し、児童の指導を充実させる。評価は教職員評価で85%とする。	読書活動計画の提示		中学校授業公開	学期末評価		中間評価		小学校授業公開	学期末評価		年度末評価	次年度計画		
				日常的な実施・検証・改善													